

# Styling Kit DJ-05

フロントグリル No.MDJ2500

取付・取扱説明書

**AutoExe**  
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8  
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ「スタイリングキットDJ-05」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けるときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取り付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

**ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。**

1. 本書に記載する説明にしたがって作業を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の通常取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能なる方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダが発行の整備書を参照に作業を行ってください。
4. 下記に記す適合車種以外には絶対に取付けしないでください。
5. 当製品はFRP製です。製造上の過程において、表面にプリスター（気泡）やピンホールが発生する場合があります。この場合は、ポリエステルパテなどで修正後、サフェーサーで下地処理を施してください。また、製品の変形や表面の気泡発生の原因となりますので、塗装作業時には電熱器などで熱を加えないでください。
6. 製品の浮きや剥がれ防止のため、両面テープ接着時は十分に圧着してください。また、取付作業後24時間以内に洗車や雨天走行は絶対に行わないでください。
7. 当製品は塗装前に必ず取付け確認を行ってください。塗装後のクレーム、返品には一切応じかねますので、あらかじめご了承ください。

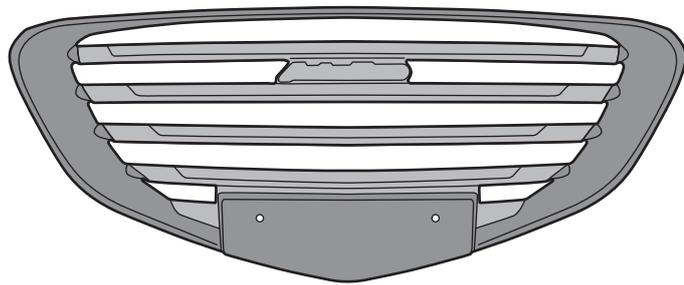
## 適合車種

デミオ (DJ系) 全車

## 構成部品

| No. | 部品名称    | 仕様             | 数量 | No. | 部品名称     | 仕様            | 数量 |
|-----|---------|----------------|----|-----|----------|---------------|----|
| ①   | フロントグリル | FRP製 白ゲルコート仕上げ | 1  | ⑤   | 両面テープ    | 1.2mm×10mm×2M | 1  |
| ②   | トラスポルト  | M4×12mm        | 12 | ⑥   | PACプライマー | N-200         | 1  |
| ③   | フランジナット | M4             | 12 | ⑦   | オーナメント   |               | 1  |
| ④   | 両面テープ   | 2mm×10mm×2M    | 1  |     |          |               |    |

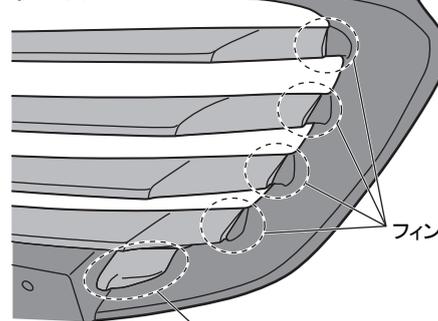
## 塗装方法 [デモカー仕様]



塗分け色

- ツヤ消しブラック
- ギャラクシーグレーMC(32S)

拡大図



フィンの段差で塗分けます。

R止まりで塗分けます。

## 装着手順

1. [塗装方法]を参照し、①フロントグリルを塗分けます。
2. 車両から純正フロントバンパーを取外し、取外した純正フロントバンパーからナンバープレートと、図1を参照しグリルブラケットを取外します。  
※グリルブラケットを取外す際は、固定している金属リベットのピン部をラジオペンチで挟んで固定し、4.5mmのドリル刃を使用してリベットのフランジ部を削り金属リベットを取外します。その後、純正ファスナ(4箇所)を取外します。取外した純正ファスナは、①フロントグリル取付けに再使用します。
3. 図2を参照し、純正フロントバンパーからアッパーグリルを取外し、フロントグリル中央部の横線を図示を基準に切除加工します。
4. 図3を参照し、バンパーリーノフォースメントに取付けされているバンパーフォームを切除加工し、バンパーリーノフォースメントの図示部をツヤ消しブラックで塗装します。
5. ①フロントグリル上面および下面と純正フロントバンパーの両面テープ貼付け面を洗浄脱脂し、⑥PACプライマーを塗布し十分に乾燥させます。  
※変色防止のため、PACプライマーを塗布した際にはみ出した部分は必ず拭き取ってください。
6. 図4を参照し、①フロントグリルに④、⑤両面テープをそれぞれ貼付けます。
7. 図5を参照し、①フロントグリルを純正フロントバンパーに宛がい慎重に位置決めした後、取付け穴上面4箇所、下面4箇所をマーキングしてφ5の穴開け加工をします。  
△ドリルの刃にはガムテープ等を巻き、貫通防止策を必ず施してください。  
※穴開け後は加工部分に残ったバリ、切り粉を除去してください。
8. 図6を参照し、④、⑤両面テープの離型紙を一部めくり出してから①フロントグリルを純正フロントバンパーに宛がい、上面4箇所および下面4箇所を②トラスポルトと③フランジナットで仮止めします。
9. ①フロントグリルの位置がずれないように十分に注意しながら④、⑤両面テープの離型紙を矢印の方向へ慎重に引抜きます。  
※外気温が15℃以下の場合は両面テープおよび取付け面をドライヤー等で40℃前後に加熱してから取付けてください。
10. 両面テープの接着面を十分に圧着してから②トラスポルトと③フランジナットを本締めします。
11. 2で取外したナンバープレートと、純正ファスナおよび②トラスポルトと③フランジナットを使用してグリルブラケットを純正フロントバンパーに復元します。
12. 車両に純正フロントバンパーを復元し、①フロントグリルのオーナメント貼付け部を洗浄脱脂後、⑦オーナメントを貼付けて作業完了です。

次ページへ続きます。 →

図1 グリルブラケット取外し作業

4.5mmのドリル刃を使用してリベットフランジ部を削りリベットを取外します。グリルブラケット

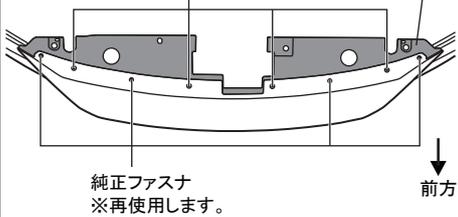
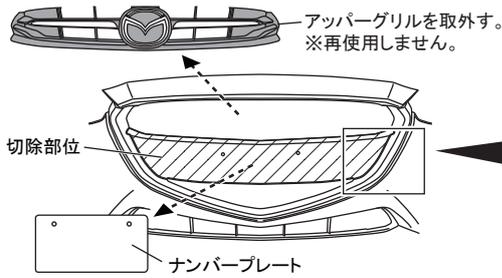


図2 フロントグリル部切除加工



拡大図

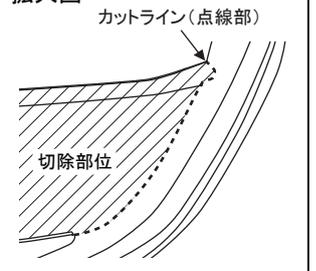
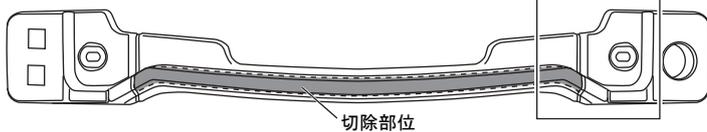
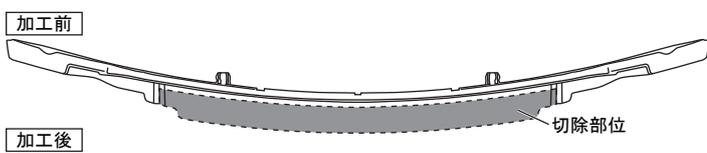


図3 バンパーフォームの切除加工・リーンフォースメントのブラックアウト

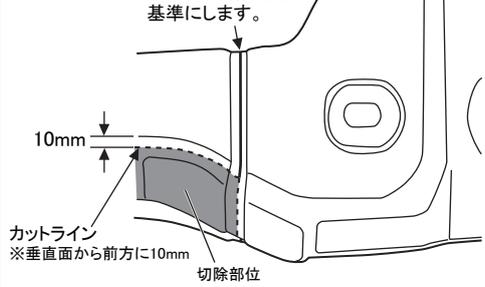
-正面-



-上面-



拡大図



※リーンフォースメント図示部をツヤ消しブラックで塗装します。

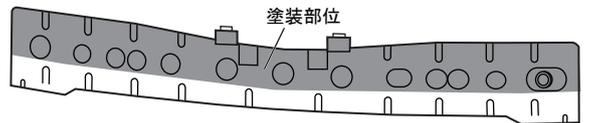
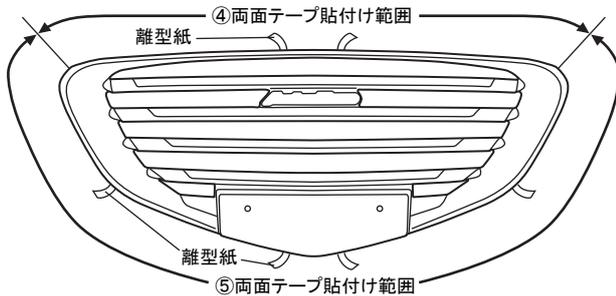
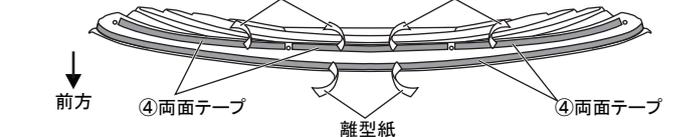


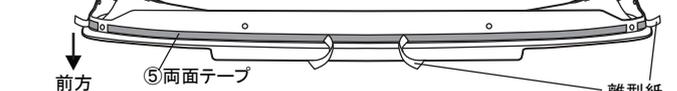
図4 ④、⑤両面テープ貼付け



-上面-



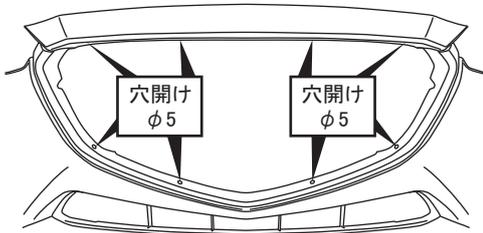
-下面-



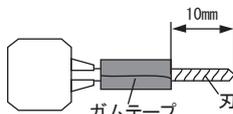
※離型紙を一部めくり出します。

図5 穴開け加工

①フロントグリルの穴位置に合わせてマーキングし、マーキング位置にドリルでφ5の穴開け加工をします。



△穴開け加工時の注意



車両の傷付きおよび突抜け防止のため、ドリルの刃には必ずガムテープを巻いてください。

図6 ①フロントグリルの取付け

